

土地改良事業計画概要書

第1章 目的

本地区は、高崎総合支所から約7kmにある大淀川支流の高崎川から取水し、総合支所や商店街、人家等の中心部など約9kmを経て総合支所より南東側約2kmの水田 114.1ha をかんがいしている用水路である。本用水路は昭和13年頃にトンネル部(3500m)を、また昭和38年に開水路(5500m)を整備しているが、地域一帯の地質がシラス、ボラ、赤ホヤ、の特殊土壌であり、しかも整備後年数も相当経過しており、特に計画箇所であるトンネル部については、経年劣化に伴う脆弱化がみられトンネル部のコンクリートや土砂の崩壊が発生してきているため、通水断面の閉塞、上流開水路からの越流等によって、農地や人家、農作物及び農業用施設や公共用施設に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、早急な整備が必要となっている。

第2章 地域の所在及び現況

所在 本地区は、都城市の北部に位置し、一級河川大淀川支流の高崎川の左岸に広がる水田地帯である。

現況 地区の営農は、水稻を中心とする複合経営である。

第3章 基本計画

当事業により、農業用用水路(水路トンネル、開水路、余水吐)322mの整備を行う。受益面積は水田 114.1ha である。

本地区については、計画区域内の配慮すべき環境資源について地域住民や有識者等の意見を参考に検討を行ったところ、計画区域内に特に配慮すべき環境資源は確認されなかったが、汚濁水の流出防止対策等を講じ、河川や周辺環境への影響が出ないようにする。

第4章 工事又は管理の要領

本工事は宮崎県施工とする。

工事後の管理は、高崎町土地改良区で行う。

第5章 換地計画の概要

該当なし

第6章 費用の概算

事業費 791,500,000 円(工事雑費 19,300,000 円を含む)

第7章 効用

維持管理費節減効果 △306 千円

災害防止効果(農業) 23,580 千円

災害防止効果(一般) 4,741 千円

災害防止効果(公共) 2,963 千円

投資効果 1.13

第8章 他事業との関係

該当なし

第9章 計画概要図

別紙添付